

# 認知行動療法マニュアルの作成・改定指針に関する医学的研究に対する ご協力のお願い

認知行動療法マニュアルの作成・改定指針の妥当性の検討：デルファイ法の調査

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室  
准教授 藤澤大介（研究責任者）

このたび認知行動療法マニュアルの作成・改定指針の妥当性に関する下記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認および医学部長・病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。研究へのご協力は任意・無記名で、回答しないことで不利益が生じることは一切ありません。また研究協力者の方のプライバシー保護について最善を尽くします。

## 1 対象となる方

厚生労働省認知行動療法研修事業のスーパーバイザーに登録されている方、もしくは厚生労働省認知行動療法研修事業のスーパーバイザーの認定要件に準ずる実績があり、認知行動療法の十分な専門性を有している方

## 2 研究課題名

承認番号 20221102

研究課題名 認知行動療法マニュアルの作成・改定指針の妥当性の検討：デルファイ法の調査

## 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、慶應義塾大学病院臨床研究推進センター、医療安全管理部

## 4 本研究の意義、目的、方法

厚生労働省認知行動療法治療者向けマニュアル・患者用資材は、年月の経過に伴い新しいエビデンスが蓄積されることでアップデートが必要となる項目や、資材のデジタル化など形式に関する見直しが必要となる箇所が生じていますが、これらの見直しや改訂に関する基準は現時点で存在しません。本研究は、厚生労働省認知行動療法治療者向けマニュアル・患者用資材の定期的な見直しに関する指針を、科学的に妥当な方法で確定することを目的とします。

厚生労働省認知行動療法治療者向けマニュアル・患者用資材の作成指針および改訂指針が確定し、診療報酬を目的とした認知行動療法治療者向けマニュアルの作成方法が明確となることで、今後、必要条件を満たした新たな疾患に対する認知行動療法マニュアルが開発されることが期待されます。研究の成果は、医学関係の学会や雑誌など学術的な場で発表されます。

なお、本研究は日本医療研究開発機構・障害者対策総合研究開発事業（精神障害分野）「各精神障害に共通する認知行動療法のアセスメント、基盤スキル、多職種連携マニュアル開発」（研究開発代表者：藤澤大介）の研究費により実施されます。

## 5 協力をお願いする内容

本研究では、日本医療研究開発機構 (AMED) 研究班が作成した、「厚生労働省認知行動療法治療者向けマニュアル・患者用資材の作成指針及び改定指針アルファ版」の妥当性を、3 回のオンライン・アンケート調査 (google form) を行って検討します。1 回のアンケート調査は 30 分程度を予定しています。アルファ版の妥当性について回答してもらう以外に、研究協力者の背景情報（年齢、所属機関の区分、精神科臨床経験年数、認知行動療法実践年数）をデータとして利用させていただきます。得られたデータは、慶應義塾大学医学部でデータ解析を行います。

アンケートの回答後も、同意撤回の連絡を事務局にすることで同意を撤回できます。ただし、データ固定・解析後は削除できないことをご了承ください

## 6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2024 年 3 月 31 日

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う個人情報とは、回答者のメールアドレスです。この研究では、1 回目のアンケート調査にご協力いただいた方に、2 回目、3 回目の調査をご依頼しますので、メールアドレスは 2 回目、3 回目の調査配信に用います。それ以外の目的メールアドレスを利用することはありません。取得したメールアドレスは、研究データと切り離され、研究 ID が付与されて、研究 ID とメールアドレスとの対照表が、本研究の個人情報管理者において、慶應義塾大学医学部精神神経科学教室内の施錠された部屋の施錠されたキャビネットに厳重に管理されます。メールアドレスが外部に漏れることは一切ありません。対照表は研究終了後に完全に抹消し、破棄します。
- 2) 本研究で得られた結果が、医学系の学会および学術雑誌等で公表されることがあります。研究で得られたデータを他の目的で使用することはありません。
- 3) 本研究の解析で扱うデータセットは、研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。研究終了後に完全に抹消し、破棄します。

## 8 研究に関する情報公開

本研究は慶應義塾大学病院臨床研究推進センター「臨床研究に関する情報公開について（オプトアウト）」<https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/patients/optout/index.html> にて公開します。研究代表者への問い合わせにより、研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。本研究の結果は、学術雑誌への投稿及び学会での発表などにより公表します。

## 9 利益相反

本研究に関して申告すべき利益相反はありません。

## 10 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

藤澤 大介 准教授

Email: dfujisawa@keio.jp